Creative Enzymes®

ネイティブクロストリジウム・ヒストリティカム クロストリペイン

Cat. No. NATE-0143

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	クロストリパインはクロストリジウム・ヒストリティクム由来で、41.7 kDaと15.4 kDaの2つのポリペプチド鎖から構成されています。クロストリパインは、Arg-Xaaペプチド結合に□して非常に制限された基質特異性を持っています。したがって、クロストリパインはタンパク質配列決定のための潜在的な酵素として探求されています。また、アルギニン-プロリン結合を含む製□上重要なペプチドの縮合反□の触媒としても研究されています。この酵素の等電点は4.8-4.9（8°Cで）、最適pHは7.4□7.8（α-ベンゾイル-アルギニンエチルエステルに□して）です。
別名	クロストリジオペプチダーゼB; クロストリジウム・ヒストリティクムプロテイナーゼB; α-クロストリジパイン; クロストリジオペプチダーゼ; エンドプロテイナーゼArg-C; EC 3.4.22.8; 9028-00-6

製品情報

由来	クロストリジウム・ヒストリティクム
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.22.8
CAS登□番号	9028-00-6
活性	> 20 ユニット/mg 固体
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.6の条件下で2.5 mM DTTの存在下で1.0 μmoleのBAEEを1分あたり加水分解します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C